


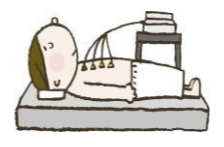




# ペースメーカー植え込み手術を受けられる患者さんへ

患者様氏名

主治医

担当看護師

★入院時にこの用紙をお持ちください

	準備	手術前日(入院した日)		手術当日		手術後～退院まで			
		月	日	月	日	時	1日後	2日後	3日後～
達成目標	<b>&lt;持ち物&gt;</b> ＊内服薬 (1日分) ＊和式の寝間着 1枚 ＊お薬手帳  <b>&lt;その他&gt;</b> 入院当日はご家族と一緒に 入院後主治医から説明が あります。時間の調整を 行いますので病棟看護 師にご確認ください。	1日前	手術前	手術後	1日後	2日後	3日後～	退院日	
薬剤		①失神発作や心不全症状などの異常が早期に発見できる ②不安を医療者に伝えることができ、精神的に安定した状態で手術を受けられる	①不整脈、ペースメーカーの作動異常を早期に発見でき、適切な対応ができる ②ペースメーカーを植え込んだ部位が感染しない ③自分で脈拍の測定ができる ④脈拍測定の必要性がわかり、異常時の対応が説明できる	①不整脈、ペースメーカーの作動異常を早期に発見でき、適切な対応ができる ②ペースメーカーを植え込んだ部位が感染しない ③自分で脈拍の測定ができる ④脈拍測定の必要性がわかり、異常時の対応が説明できる	①不整脈、ペースメーカーの作動異常を早期に発見でき、適切な対応ができる ②ペースメーカーを植え込んだ部位が感染しない ③自分で脈拍の測定ができる ④脈拍測定の必要性がわかり、異常時の対応が説明できる	①不整脈、ペースメーカーの作動異常を早期に発見でき、適切な対応ができる ②ペースメーカーを植え込んだ部位が感染しない ③自分で脈拍の測定ができる ④脈拍測定の必要性がわかり、異常時の対応が説明できる	①不整脈、ペースメーカーの作動異常を早期に発見でき、適切な対応ができる ②ペースメーカーを植え込んだ部位が感染しない ③自分で脈拍の測定ができる ④脈拍測定の必要性がわかり、異常時の対応が説明できる	①不整脈、ペースメーカーの作動異常を早期に発見でき、適切な対応ができる ②ペースメーカーを植え込んだ部位が感染しない ③自分で脈拍の測定ができる ④脈拍測定の必要性がわかり、異常時の対応が説明できる	①不整脈、ペースメーカーの作動異常を早期に発見でき、適切な対応ができる ②ペースメーカーを植え込んだ部位が感染しない ③自分で脈拍の測定ができる ④脈拍測定の必要性がわかり、異常時の対応が説明できる
注射		★入院した時にいつも飲んでいる薬を看護師にお渡しください。確認後お返しします。中止する薬があるときは説明します。	★糖尿病薬・インシュリンを常用されている方は、( )の分の( )が中止となります。	①失神発作や心不全症状などの異常が早期に発見できる ②不安を医療者に伝えることができ、精神的に安定した状態で手術を受けられる	①不整脈、ペースメーカーの作動異常を早期に発見でき、適切な対応ができる ②ペースメーカーを植え込んだ部位が感染しない ③自分で脈拍の測定ができる ④脈拍測定の必要性がわかり、異常時の対応が説明できる	①不整脈、ペースメーカーの作動異常を早期に発見でき、適切な対応ができる ②ペースメーカーを植え込んだ部位が感染しない ③自分で脈拍の測定ができる ④脈拍測定の必要性がわかり、異常時の対応が説明できる	①不整脈、ペースメーカーの作動異常を早期に発見でき、適切な対応ができる ②ペースメーカーを植え込んだ部位が感染しない ③自分で脈拍の測定ができる ④脈拍測定の必要性がわかり、異常時の対応が説明できる	①不整脈、ペースメーカーの作動異常を早期に発見でき、適切な対応ができる ②ペースメーカーを植え込んだ部位が感染しない ③自分で脈拍の測定ができる ④脈拍測定の必要性がわかり、異常時の対応が説明できる	①不整脈、ペースメーカーの作動異常を早期に発見でき、適切な対応ができる ②ペースメーカーを植え込んだ部位が感染しない ③自分で脈拍の測定ができる ④脈拍測定の必要性がわかり、異常時の対応が説明できる
処置		★植え込みをする所の毛をそります。 ★体重測定をします。	★心電図モニターを退院まで装着します。	手術前に点滴を行います。	抗生物質の点滴が夕食後にあります。	抗生物質の点滴が朝と夕にあります。			
検査		心電図(場合によってはレントゲンやエコー検査)があります。血液検査があります。		植え込み終了後レントゲンがあります。帰室時心電図(病棟にて)検査があります。		翌日に検査がある場合は前日の夕方に看護師から説明があります。	レントゲンがあります。検査室でペースメーカーチェックがあります。血液検査があります。		
安静度		活動に制限はありません		当日はトイレ歩行までにしてください。	<b>植え込みをした側の腕は肩より上には上げないでください。</b>				歩行は制限はありません。
食事・水分		治療食になっています。	食事は( )食が欠食となります。水分は( )時から禁止です。	帰室後すぐより水分は飲めます。食事は1時間後からです。	治療食となっています。味の濃さを覚えましょう。				
清潔		9:00～17:00の間にシャワー浴をしてください			週3回お身体を拭きます。シャンプーと足浴は週2回おこないます。	傷をふさいでシャワーに入ります			
観察		胸の症状やお身体の状態をお聞きます。適宜、血圧、脈拍、体温などの測定をします。植え込み部分の感染がないか観察します。							
指導	薬剤師からお薬について説明があります。 ★看護師から病気について、日常生活の注意点について説明があります。			★自分で脈が計れるように練習します。			★退院前に次回の外来受診日の説明をします。		
教育・説明	★入院生活について説明します ★医師により検査の説明があります。 ★看護師より日常生活の状況をお聞きます。 ★看護師より検査の流れの説明をします。		★手術終了後、医師からの説明があります。ご家族はお待ちください。		主治医よりペースメーカー手帳を手渡し、説明します。	退院時間は朝10時です。スタッフステーションで診察券をお受け取りになり、1階入退院ロビーで精算の手続きをしてください。			

上記の内容は個々の状態に応じて内容が異なりますのでご了承ください。  
 尚、ご不明な点がございましたら看護師にお尋ねください。  
 入れ歯、ジェルネイル、カツラ、アクセサリは検査や処置時は取り外しをお願いします。  
 また入院中のお化粧品もお控えください(顔色観察のため)